令和８年10月9日
副 首 都 推 進 局

大阪公立大学で発生した情報基盤システム障害の状況について（ご報告）

1. 障害の概要

〇発生日時：2026 年 10 月 2 日（金）未明

〇内容：情報基盤システムのサーバー（514台）の停止・一部データの改ざん（暗号化され停止）

全キャンパスにおいて学内システム等の利用が停止

ただし、医学部附属病院・獣医臨床センターの診療にかかるものを除く

《被害を受けた主なシステム》

学内ネットワーク、OMUメール、公立大学法人大阪の各Webサイト、
教職員用学内ポータルサイト、事務端末関連システム、財務会計システム、人事・給与システム、
教務システム、教育支援系システム、入試の情報データベース、図書館システム　など

〇影響：全容は調査中。

・公立大学法人大阪の各 Web サイトが閲覧不可

・授業をはじめ、出願手続き、証明書発行、給与を含めた各種支払い、入札など業務全般等

個人情報の流出有無も調査中。教務システムに在校生・卒業生等約 13 万人の情報が存在。

2. 原因および現在の状況

〇原因：サイバー攻撃（いわゆるランサムウェア攻撃）によるものと判断。

〇状況：大学において外部専門事業者等の支援を受けながら、原因および被害状況を調査中。

3. システム障害への対応

〇発生当日に、学長を本部長とする危機対策本部を設置。

原因究明、被害範囲の特定及びシステム復旧、授業再開等に向けた対応を進めている。

代替手段による業務継続や必要な支援措置を講じている。

《主な対応状況》

・「公立大学法人大阪　臨時お知らせサイト」の開設　https://www.omu.moe/

・授業は 10 月 2 日から 8 日まで休講。9 日から対面での授業を再開。

・入学者選抜（総合型選抜等）の出願期間、大学院の入学手続き期間を 10 月 22 日まで延長。

なお、Web 出願サイト、入学手続きサイトは、学外サーバーで運用しているため、利用可能。